



12/6 笑顔をつなぐ
マジックショー

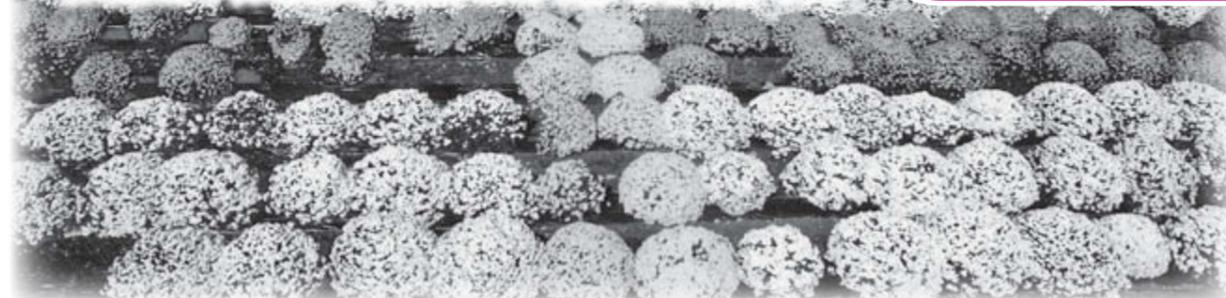
福島市飯野町大久保地区の椿沢集会所で「マジックで楽しく 人生講話」が開かれ、村の復興公営住宅・飯野町団地からも親子連れなど10人余りが参加しました。この催しは、同地区の「椿沢悠遊会」が開いたもので、元小学校長の加藤哲夫さんが、本格マジックを披露しながら、人生を豊かに生きる秘訣について講演。ユーモアたっぷりの講演に、会場は何度も大きな笑い声に包まれました。

◀「生きることのすばらしさ」を語る中でのマジック披露。大人も子どもも大いに楽しみました



一面に咲く色とりどりの「ざる菊」

高野靖夫さん（前田・八和木）が、福島市荒井の畑で育てている「ざる菊」が、11月に見ごろを迎えました。ざるを伏せたような丸い形からその名で呼ばれるざる菊は、一株で数千個の花を咲かせるそうです。高野さんの畑は、白・黄色・ピンクのざる菊で鮮やかに染め上げられました。「近くの人たちがたくさん見に来てくれました」と高野さんから届いた花の便りです。



ひと月のできごとを
振り返ってお知らせします

11/28 「おいしい牛肉を味わって」千葉のイベントで



東北の被災3県から3,700人余りが避難を続ける千葉県。避難者を励まし県民の理解を深めようと、支援団体主催の交流イベント「縁joy・東北2015」が、千葉市の「きぼーる広場」で開かれました。千葉県山武市に牛を連れて避難し現在も同市で畜産を営む小林将男さん（関沢）が、このイベントで牛丼を販売。「までい牛」と名付けられた自慢の牛肉を、多くの来場者らが笑顔で味わいました。

◀▲牛丼を手にする小林さんと、3県のブースや相談コーナーが並ぶ会場のようす

子どもたちに届いた訓子府町のじゃがいも

「村の子どもたちに北海道のおいしいじゃがいもを食べてほしい」と、JAきたみらい訓子府町馬鈴薯耕作組合（西森孝広組合長）から、スノーマーチという品種のじゃがいも約300kgの寄贈があり、西森組合長らが飯野出張所を訪れて、八巻教育長にじゃがいもを手渡しました。じゃがいもは、早速児童・生徒に配布された他、村の給食にも活用させていただきます。



感謝状を手にする西森さん（前列中央）・八巻教育長（前列右から3人目）と関係者の皆さん▲

12月の村の動きと主なできごと

〔11月追記〕

26日・飯館村行政機構改革審議会（飯野出張所）
30日・飯館村行政機構改革審議会 答申（飯野出張所）

〔12月〕

- 1日・「きぼーるチャンネル」開局
- 2日・謝礼品付き新ふるさと納税スタート
- 2日・吉倉宿舎自治会住民懇談会（吉倉公務員宿舎集会所）
- 3日・飯野復興住宅自治会住民懇談会（ふれあいほろまっほり）
- 4日・原子力損害賠償紛争審査会の来村（村役場本庁他村内各所・飯野出張所）
- 4日・12月議会定例会（飯野出張所）
- 5日・北信方部自治会住民懇談会（サンライフ福島）
- 7日・住民意向調査スタート
- 7日・9日・災害査定（村内各所）
- 9日・小学校三校一校長体制に係るPTAとの懇談会（飯野出張所）
- 9日・八木沢・芦原行政区ガンカメラ報告会（飯野出張所）
- 10日・1歳6か月児健診（子育て支援センター「すくすく」）
- 10日・上飯桶ガンカメラ報告会（飯野出張所）
- 11日・仮設住宅・公的宿舎等管理人会議（飯野出張所）
- 11日・心の健康講演会（飯野出張所）
- 15日・第3回暮らし検討委員会（飯野出張所）
- 15日・長島忠美復興副大臣の訪問（松川第一応急仮設住宅集会所）
- 15日・佐須行政区ガンカメラ報告会（佐須公民館）
- 15日・17日・災害査定（村内各所）
- 16日・思春期教室（飯館中学校）
- 16日・学校運営協議会（飯野出張所）
- 17日・4か月児・10か月児健診（子育て支援センター「すくすく」）
- 17日・あぶくまロマンチック街道構想推進協議会（葛尾村役場三春出張所）
- 21日・第4回学校等再開検討委員会（飯野学習センター）
- 21日・関沢行政区ガンカメラ報告会（飯野出張所）
- 21日・蕨平行政区ガンカメラ報告会（飯野出張所）
- 22日・第13回農業委員会定例総会（飯野出張所）